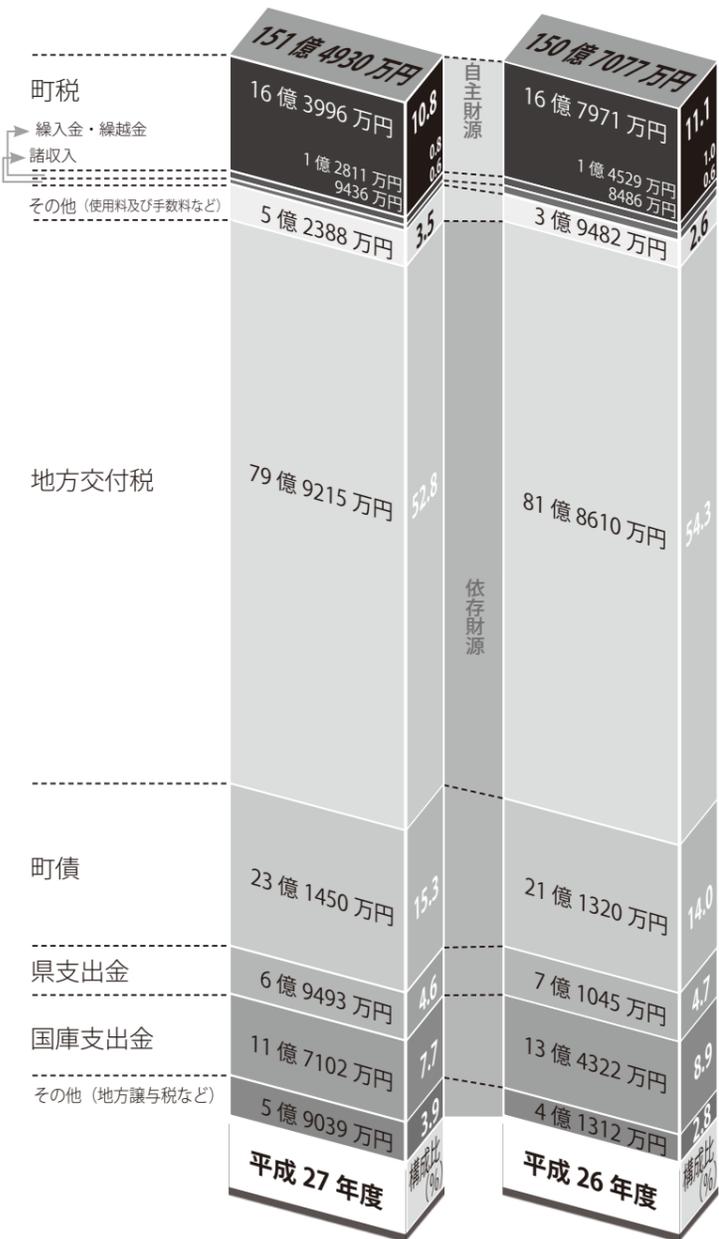
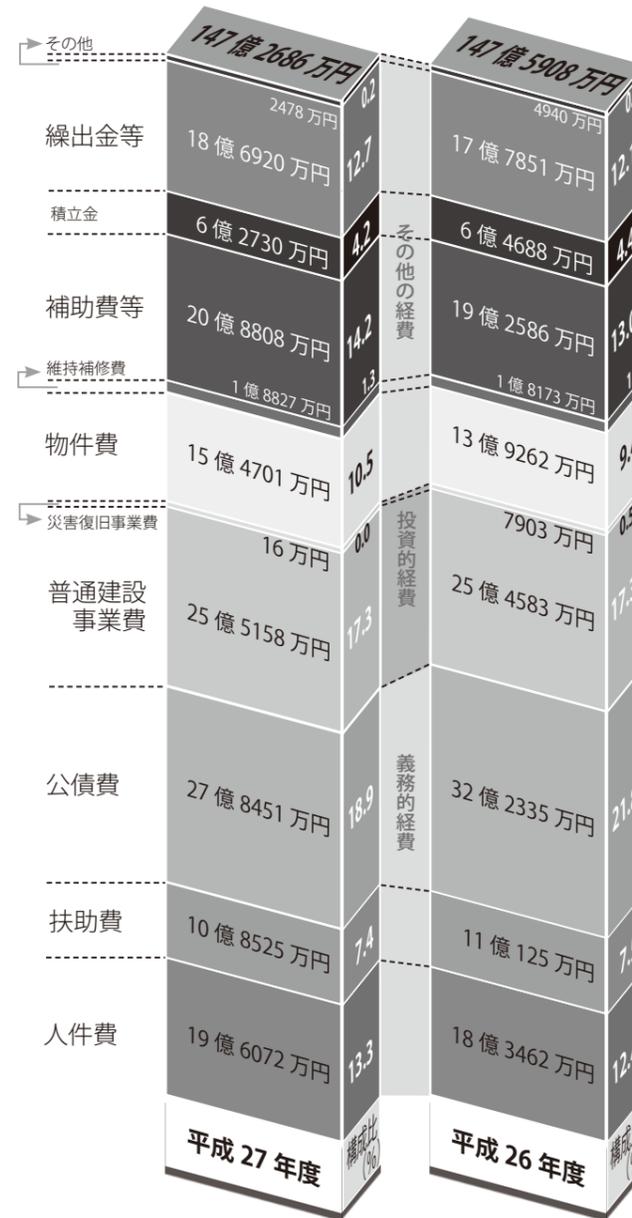


【財政用語解説】

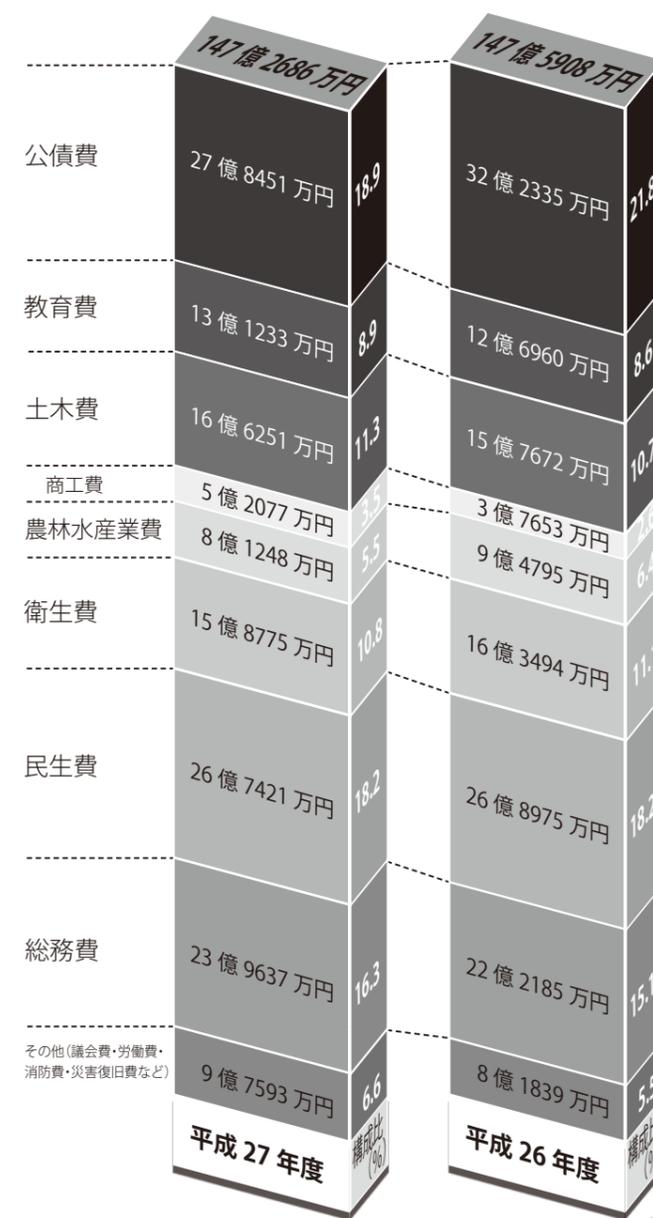
**自主財源**：町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入しうる財源  
**依存財源**：地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など、国の意志により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入  
**町税**：町民税、固定資産税など、皆さんが納めた税金  
**繰入金**：町の基金からの繰入金  
**諸収入**：町税の延滞金など他の収入科目に含まれない収入  
**地方交付税**：地域間の税源の不均衡を調整し、すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるようにするために、国が地方公共団体の一般財源として配分する税  
**国庫支出金・県支出金**：各種事業に対する国・県からの補助金など  
**町債**：資金調達のための長期借入金  
**人件費**：議員報酬、各種委員報酬、特別職給与、職員給、地方公務員共済組合負担金など  
**扶助費**：社会保障制度の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法等に基づき、生活を維持するために支出される経費や各種扶助の経費  
**公債費**：町債の元利償還金及び一時借入金利子の合算額  
**普通建設事業費**：道路、学校等公共用または公用施設の建設事業に要する経費  
**物件費**：人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の消費的性質の経費の総称。臨時職員の賃金、需用費(消耗品等)、役務費(郵便料、火災保険等の保険料等)、備品購入費など  
**補助費**：各種団体への補助金や、奥能登クリーン組合や宇出津総合病院への負担金など  
**繰出金等**：一般会計と特別会計または、特別会計相互間で支出される経費



■歳入決算額の構成



■歳出性質別決算額の構成



■歳出目的別決算額の構成

で1億7220万円の減となりました。  
 町債については、交付金事業の減に伴い、2億130万円の増となり、歳入全体としては7853万円の増となりました。

**一般会計「歳出」の特徴**  
 (公債費4億3884万円減)  
 歳出では、公債費、積立金などが減少し、人件費、物件費、補助費、普通建設事業費などが増加しました。  
 人件費は、退職者の増により1億2610万円の増となりました。  
 公債費は、将来における公債費負担を軽減するために積極的な繰上償還を実施しました。過去の繰上償還の効果もあり元利償還金が減少しており、4億3884万円の減となりました。  
 普通建設事業費の補助事業においては、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業、道整備交付金事業などの減により2億4534万円の減、単独事業においては、消防庁舎建設事業、テニス資料館整備事業などにより2億5109万円の増となり、投資的経費全体では575万円の増となりました。  
 補助費については、ふるさと能登町応援寄附の返礼品と地域住民生活等緊急支援交付金事業の増により1億6222万円の増となりました。  
 また、基金への積立金が1958万円の減となり、歳出全体としては3222万円の減となりました。

行政活動のためのお金がどこから来て何に使われたか、平成27年度決算について、そのあらましを公表します。

**一般会計は3億5661万円の黒字**  
 一般会計の歳入総額は151億4930万円、歳出総額は147億2686万円となり、歳入歳出の差引額は4億2244万円の黒字で、翌年度へ繰り越す財源6583万円を除いた実質収支は3億5661万円の黒字となりました。

**一般会計「歳入」の特徴**  
 (地方交付税1億9395万円減)  
 歳入においては、町税が人口減少などにより、町税全体で3975万円の減となりました。地方交付税については、合併前の旧町村単位で計算される合併算定替が1割縮減した影響により、1億9395万円の減となりました。  
 また、ふるさと能登町応援寄附(ふるさと納税)が大幅増加したことから、その他自主財源は1億2906万円の増となりました。  
 国庫支出金は、国の25年度補正予算に伴う「がんばる地域交付金」の減などにより、全体

平成27年度  
**決算報告**



## ■特別会計決算の状況

区 分	歳 入	歳 出	差 引
有線放送	2億2655万円	2億2655万円	—万円
国民健康保険（保険事業勘定）	30億1755万円	29億9913万円	1842万円
国民健康保険（直営診療施設勘定）	580万円	580万円	—万円
後期高齢者医療	2億9938万円	2億9911万円	27万円
介護保険（保険事業勘定）	26億2468万円	26億1619万円	849万円
介護保険（サービス事業勘定）	1706万円	1706万円	—万円

## ■企業会計決算の状況

区 分	収 入	支 出	収 支	資金不足比率※1	経営健全化基準※2	
観光施設	1億2977万円	1億2977万円	—万円	—%	20.0%	
公共下水道事業	5億6215万円	5億6215万円	—万円	—%	20.0%	
農業集落排水事業	3億8615万円	3億8615万円	—万円	—%	20.0%	
漁業集落排水事業	4155万円	4155万円	—万円	—%	20.0%	
浄化槽整備推進事業	5410万円	5410万円	—万円	—%	20.0%	
簡易水道事業	4億6308万円	4億6308万円	—万円	—%	20.0%	
水道事業	収益的収支	5億3142万円	4億3984万円	9158万円	—%	20.0%
	資本的収支	1億2406万円	3億1899万円	△1億9493万円		
病院事業	収益的収支	24億1563万円	23億8010万円	3553万円	—%	20.0%
	資本的収支	2億1826万円	3億3634万円	△1億1808万円		

※1 「—%」は、資金不足比率がない ※2 基準を超えた場合、個別外部監査契約に基づく監査が義務付けられる

## ■財政指標から見る能登町の財政状況

区 分	経常収支比率 【財政の弾力性】 70%～80%→妥当 80%以上→要注意	実質赤字比率 【一般会計等の赤字割合】 13.40%～20%→早期健全化基準 20%以上→財政再生基準※2	連結実質赤字比率 【全会計の赤字割合】 18.40%～30% →早期健全化基準 30%以上→財政再生基準※2	実質公債費比率 【借金の実質負担割合】 18～25%→警戒・適正化計画策定 25～35%→早期健全化基準 35%以上→財政再生基準	将来負担比率 【一般会計等の将来負担割合】 350%以上→早期健全化基準
H27 年度	86.6% (未発表)	—% (—%)	—% (—%)	10.3% (未発表)	64.3% (未発表)
H26 年度	86.8% (90.1%)	—% (—%)	—% (—%)	12.4% (12.2%)	77.5% (81.7%)
H25 年度	87.3% (89.6%)	—% (—%)	—% (—%)	14.5% (13.2%)	88.8% (82.1%)
H24 年度	87.8% (90.3%)	—% (—%)	—% (—%)	15.7% (14.0%)	109.4% (92.2%)
H23 年度	89.5% (89.5%)	—% (—%)	—% (—%)	17.0% (15.0%)	117.9% (106.0%)
H22 年度	87.4% (89.2%)	—% (—%)	—% (—%)	17.9% (15.8%)	124.9% (117.4%)
H21 年度	94.1% (92.3%)	—% (—%)	—% (—%)	18.9% (16.5%)	160.5% (135.9%)

※1 ( ) 内は県内平均値。—%は赤字比率がない ※2 実質赤字比率および連結実質赤字比率の早期健全化基準 (13.40%、18.40%) は能登町の平成 27 年度標準財政規模から算出されます ※3 早期健全化基準を超えた場合、財政健全化計画の策定が義務付けられます (黄信号) ※4 財政再生基準を超えた場合、財政再生計画の策定が義務付けられます (赤信号)

### 財政状況の特徴

人件費や公債費、物件費など経常的な支出に充てられた、町税や普通交付税などの経常的な一般財源の割合を示す経常収支比率は、86.6%となり、0.2%改善しました。その主な要因は、歳出面においては、職員数減に伴う退職手当組合特別給付負担金を除く人件費の減、および繰上償還実施の効果による公債費の減によるものです。

町全体の借金（公債費）の実質負担割合を示す実質公債費比率は10.3%と2.1%改善し、町の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の負担割合を示す将来負担比率も、64.3%と13.2%改善しました。

平成 27 年度決算に基づく財政指標は、いずれも早期健全化基準を下回り、能登町の財政状況は「健全段階」であると言えます。しかし、自主財源に乏しく、地方交付税などに依存する当町の財政は、国の制度改正などに大きく影響を受ける状況です。地方交付税の合併算定替が31年度まで段階的に削減されるほか、28年度からは平成 27 年国勢調査による算定基礎人口の減など、予断を許さない状況です。また、大型プロジェクト実施による公債費の増が見込まれるなど、厳しい財政状況に変わりはありません。

こうしたことから、今後も合併したスケールメリットを活かし、一つの町として適正な財政規模となるよう行政改革大綱、定員適正化計画を推進し、事務事業の見直しや行政組織の改編を実施するほか、28年度中に策定予定の公共施設等総合管理計画を踏まえ、公共施設等の統廃合を進める必要があります。

# 議 会

## 第 5 回

### 定例会議

能登町議会第 5 回 9 月定例会議は、9 月 6 日に開会しました。

会期を 15 日までの 10 日間と定め、平成 28 年度一般会計補正予算や条例改正など議案 20 件、平成 27 年度決算の認定 13 件、請願 2 件が上程されました。持木町長が議案の提案理由を述べ、議案 19 件は各常任委員会に、議案 1 件は全体審議とし、決算認定は設置された決算特別委員会に付託されました。

15 日に行われた採決で、議案 20 件は原案のとおり可決され、請願 2 件を採択。議会議案 3 件が追加され原案のとおり可決されました。

### ■可決された議案…20 件

(平成 28 年度補正予算…7 件)  
一般会計補正予算 (第 3 号)、有線放送特別会計補正予算 (第 1 号)、

国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)、介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)、公共下水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)、簡易水道特別会計補正予算 (第 1 号)、水道事業会計補正予算 (第 1 号)

・能登町公営塾利用料徴収条例の制定について

・能登町情報ネットワークセンター条例の一部を改正する条例について

・能登町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業等の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例について

・能登町ひとり親家庭等医療費給付に関する条例の一部を改正する条例について

・能登町子ども医療費給付に関する条例の一部を改正する条例について

・能登町宇出津港水産物鮮度保持施設条例の制定について

・能登町宇出津港水産物加工処理施設条例の制定について

・能登町借上町営住宅条例の制定について

・能登町いじめ問題対策連絡協議会等設置条例の制定について

・能登町立公民館条例の一部を改正

する条例について

公の施設の指定管理者の指定について (2 件)  
請負契約の締結について (平成 28 年度能登町衛生センター改良整備工事 (プラント))

採択された請願  
小浦漁港の整備促進について  
町道小木 11 号線道路拡幅に関する請願書

### ■可決された議会議案

返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書の提出について  
無年金者対策の推進を求める意見書の提出について  
事務検査に関する決議について▽  
地方自治法第 98 条第 1 項に規定されている事務検査に関する議会の権限を決算特別委員会に委任

### ■決算特別委員会

- 南 正晴 (委員長)
- 酒元法子 (副委員長)
- 金七祐太郎
- 市濱 等
- 小路政敏
- 椿原安弘

町の特産品・ブルーベリー栽培を応援します

## ブルーベリー植栽経費を助成

ブルーベリーの苗木植栽に係る経費の一部を助成します。やなぎだブルーベリー生産組合 (年会費 3,000 円) に加入することが条件となります。

### ■助成内容

- 苗木補助 1,000 円/本 (植栽本数は 20 本以上対象)
- 資材費補助 500 円/本 (植栽本数 20～49 本)  
1,000 円/本 (植栽本数 50 本以上)

☎農林水産課 ☎ 76-8302



# わたしの 能登暮らし

『多』シ大竹さん



大竹清登さん

昭和53年生まれ、神奈川県出身。東京のイタリアンレストラン料理店でシェフなど、20年間のレストラン業の経験を経て、現在、能登町地域おこし協力隊地域配置型として勤務。

はいえ、収穫してから築地市場に到着するのに最低でも半日はかかります。それは、広い北海道でも同じことです。また、私はイタリアのシチリア島に住んでいました。イタリア

のシチリア島と能登半島は、海に囲まれているので、新鮮な山のものも海のものも手に入り易いところなど、とてもよく似ているところが多いです。私が能登町を選んだ理由です。

移住前は、自分が使う食材は自分で育て、その食材を使って農家民宿兼レストランを行おうと考えていました。実際能登町に住んでみてその考えは甘いことに気づきました。

私は、地域おこし協力隊の任期を終えたら、能登町で農家民宿兼レストランを開きたいと思っています。

この町で自分の能力を十分に出すには、食材は地元農業や漁業のプロから買い、自分は料理やサービスで力を発揮しようと思えました。9月から宮地に

ある空き家を利用して、予約制レストランを開きます。最高の食材で料理したとき、自分の料理のクオリティをどこまで上げることができるのか、考えただけで今からワクワクします。

今は、能登町地域おこし協力隊（地域配置型）として春蘭の里で仕事をしながら、食材や地域のことなどを勉強しています。また、東京のレストランとのつながりを生かして、能登町の農家と東京のレストランをつなぎ地域に貢献していきたいと思っています。

あなたの移住・定住を応援します

能登町

定住促進協議会

☎(62)02660

<http://www.nototown.jp/>

「能登町定住促進協議会」で

検索

# 子ども議会

能登町子ども議会が8月26日に議事堂で開催され、町内4中学校から12人の子どもの議員が登壇。町の発展を願い、疑問・質問・要望を町の執行部にぶつけました。



議長を務めた能都中3年の数馬優花さん



みやび  
松崎 雅さん

(能都中3年)

音楽専用ホールを設けて、  
音楽を通じた町の活性化を。

【質問】 町には大きなホールがなく、ホールで練習する他の学校の吹奏楽部と比べて不利。音楽ホールがあれば演奏活動が活発になり、非常時は避難場所としても活用できる。

【町長】 音楽専用施設にはメリットがあるが、早期の整備には課題がある。町民が生の演奏に触れる機会を確保していく。公共文化施設を避難場所とする場合に必要な対応を調査し、美術館や資料館を避難所とするように検討したい。

ようへい  
竹口陽平さん

(能都中3年)

「働く場所がない」と思われないよう  
積極的に「働く場所」の情報発信を。

【質問】 実際には町に働く場所があるのに「働く場所がない」と思っている人がいる。地域で暮らしていこうと考える人が増えるよう、仕事の情報を発信してはどうか。

【町長】 働く場所がないという先入観か、町外の働き口を求める人がいる。有効求人倍率は1倍を超えているが選択肢の拡充のため、企業誘致や創業を積極的に支援する。施策に反映させるため皆さんの声を聞かせてほしい。ハローワークと連携して情報発信したい。



ゆうや  
古谷有弥さん

(柳田中3年)

里山に新たな人を呼び込む農家民宿。  
町はどんな支援をしている？

【質問】 山の手入れをしているのは年配の方々ばかりで気がかり。里山に新しい人を呼び込もうと頑張っている農家民宿に対して、町としてどのような支援をしているのか。

【町長】 長い歴史の中で育まれた農林漁業の文化は世界農業遺産の大切な要素。生物多様性が守られた土地利用、里山景観をどうやって守っていくか大きな課題。春蘭の里に地域おこし協力隊員を配置したほか、若手メンバーの空き家整備などにも協力している。



はるな  
**椿原暖七さん**

(松波中3年)

生徒数減少のため中学校の統合が必要。  
どんな取り組みを行っている？

【質問】 中学校の統合によって地域の結びつきが失われ寂しさも感じるが、行事が活発になり、部活の選択肢も増える。統合を考えることが必要と考えるが、現状はどうか。

【町長】 小規模校は授業の組み立てが難しかったり、部活動が困難になったり問題がある。学校統合により学校生活がより充実できると考えるが地域の活力が失われたり、人口流出のおそれがある。地域の文化を守っていくために跡地利用や公民館の活用など検討が必要。



もとき  
**東又 幹さん**

(柳田中3年)

町のおいしい食材を知ってもらうため、  
イベント開催などでPRを。

【質問】 おいしい能登の食材を食べてもらうためには、まず知ってもらうことが大切。「能登で採れる野菜だけを使った料理」を出したり、イベントでPRしたりしてはどうか。

【町長】 町ではイベントでの出店や、金沢市のアンテナショップ、姉妹都市を通じた能登牛やブルーベリーの団体も独自の出向宣伝を行っている。ふるさと納税の返礼品として能登の食材が好評を得ている。インターネットを利用したPRや出向宣伝などに取り組む。



まひろ  
**道下真優さん**

(能都中3年)

テニスの町をPRするため  
興味を持ってもらう工夫が必要。

【質問】 テニスに興味のない人にも町に来てもらえるような工夫が必要。強豪として知られる能登高校ソフトテニス部を重点的にPRし、生徒増や町の活性化を図ってはどうか。

【町長】 全国規模の大会運営のノウハウが蓄積されており、積極的に誘致を進めたい。能登高校のテニス部は県体でも5連覇中。魅力を積極的にPRして、入学者の増加に向け、進めたい。能登高校進学者に対する給付型奨学金制度創設を検討している。



まい  
**上野真愛さん**

(小木中3年)

夜間の避難場所への誘導灯設置で  
町民の防災意識高める取り組みを。

【質問】 小木中では夜間の避難場所に灯りを設置した。避難場所を明確にし、地域の防災意識を高めることができると思うため、町としても全域に誘導灯を設置してはどうか。

【町長】 避難路18か所と小中学校9校に、LED照明灯を設置している。地区の防犯灯設置に対する補助事業も活用したい。町には25の自主防災組織と129人の防災士がいる。女性防災士増加をめざす。役場の業務継続計画・BCPを策定、災害時の対応を確立する。



みきか  
**中橋樹香さん**

(松波中3年)

老朽化し危険な建物や荒れ地が目立つ。  
住みよい公共の場に整備できないか？

【質問】 通学路の近くに老朽化した建物や荒れ地があり危険。そのような場所を図書館や公園など、町民が使いやすい場所に整備し、活用することは可能か。

【町長】 空き家や耕作放棄地が増加している。町は空き家などの情報提供や危険空き家の解体費用の一部を助成している。今後も所有者に対して助言・指導を行う。空き地は町の所有でないため公共施設整備は難しい。必要が生じた場合は、検討し計画的に実施する。



まさよし  
**伊藤正義さん**

(能都中3年)

町民の手で海のゴミを除去することで  
海を大切にする機運を高めては？

【質問】 海の恵みを受けるため、海の環境を良くしたい。町民自身によるゴミ除去や、海洋教育を他の地域にも浸透させるなどすれば、海を大切にする機運が高まるのでは。

【町長】 海の環境を守るのは、能登に暮らす者の役目。クリーンビーチinのとちょうでは3か所で清掃活動を実施している。地域や地区の清掃には補助金もある。海洋教育について日本全国に情報発信している。教育の充実が町の活性化につながると期待している。



はやと  
**谷内隼さん**

(柳田中3年)

活気あふれる町にするため、  
どんな少子化対策をしている？

【質問】 少子化により町の文化などが伝承できない恐れがある。若い人に多く住んでもらえるよう、町ではどんな対策をし、どのような効果があったのか。

【町長】 「縁結び隊」やすこやか赤ちゃん祝い金などの制度を設けた。乳幼児の健康診断や予防接種、子どもの医療費を無料にしている。また第2子以降の保育料を半額や無料としている。多子家庭が増えているように思われる。産み育てる環境が充実しつつある。



かずま  
**田岸和真さん**

(松波中3年)

片道50分以上かかる自転車通学。  
スクールバス導入はできないか？

【質問】 自転車通学で片道50分以上かかる人がいて、部活帰りは暗くて危険だ。バスを部活の遠征でも使用できるなどの利点も考えられるので、スクールバスを導入できないか。

【町長】 路線バス通学については通学バス定期の全額を補助している。スクールバスの導入は早急な対応は困難。スクールバスは通学や学習活動を目的に児童生徒数を元に導入しており、部活での使用は困難。バス路線動向や通学路の状況などを見て検討を続けたい。



ひびき  
**浜谷 響さん**

(小木中3年)

人口減少に対して不安を覚える。  
どのような対策をとっている？

【質問】 祭礼の際などに少子化の影響を感じる。祭りや町のすばらしさを全国に発信するとともに、定住者を増やす必要がある。どのような対策をとっているのか。

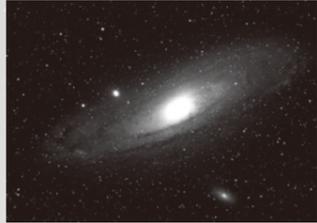
【町長】 人口減少の緩和をめざして、定住促進協議会で仕事や住宅についてサポートする体制を整備している。おいしいお米作りや魚への付加価値を付けることで販路拡大にも取り組んでいる。結婚から子育てまでの一貫した支援や、高齢者対応などを進める。



町の発展願い、  
未来を見つめる26の瞳

# 続☆星のささやき 「アンドロメダの雲」

「アンドロメダのくもはさかなのくちのかたち」は宮沢賢治の「星めぐりの歌」の一節です。秋を代表する星座「アンドロメダ座」にある「大星雲」のことなのですが、どうやっても魚の口には見えません。賢治は別の星雲と勘違いしていたようです。



アンドロメダ銀河 (満天星撮影)

この大星雲は現在「アンドロメダ銀河」と呼ばれます。星雲はガスなどが輝いて見えるものですが、「銀河」は1千億個を超えるような恒星や、星雲、星団など様々な天体がグループになっている場所のことです。アンドロメダ銀河は、私たちが住む銀河の隣にあると考えられ、距離は約230万光年。現在東の空高く、かすかな光のシミのように見えます。秋の夜長、遠い銀河の光を探してみたいかがでしょう。

## 満天星へのお誘い

☆いしかわ文化の日  
「プラネタリウム無料デー」

子どもも大人もみんな入場無料。途中入場はできません。時間に余裕を持って来場ください。

日時 10月16日⑩ ※1回約50分  
・11:00、15:00 今夜の星空案内と「おじゃる丸」  
・13:00 今夜の星空案内と「宇宙の旅」

☆星空写真教室「天の川を撮影しよう！」

日時 10月22日⑩ 17:30～20:00  
参加費 300円  
対象 高校生以上の初心者  
持ち物 デジタル一眼レフカメラ、三脚、レリーズ、懐中電灯  
申込 電話で予約してください。(先着5人)  
その他 雨天曇天の場合はプラネタリウムで撮影練習をします。夜間、屋外での撮影です。防寒対策を忘れずに。

☎星の観察館「満天星」☎76-0101



宇宙の人気者  
まいてん 仮面

# のと里山空港「空の日」フェスタ

日時 10月9日⑩ 9:30～16:00

場所 のと里山空港

のと里山空港往復航空機利用券が当たる「東京へ行こう!!のと里山空港じゃんけん大会」「紙飛行機 的入れゲーム」や日頃は絶対に入れない制限区域で滑走路の近くから航空機の離発着を見学できる「のと里山空港バスツアー」など多彩なイベントを開催します。

空港バスツアー/まいもん市/よさこい演舞～空の陣～/「空の日」絵画コンクール作品展/防災ヘリ救助訓練デモンストレーション/空港化学消防放水訓練/県警音楽隊によるアトラクション演奏/のっぴー射的(利用促進PRコーナー)/子ども自動車乗車会/のっぴーグラス作り/ロコモ度をチェックして足腰を元気にしよう/がん検診を受けようキャンペーン/のっぴーフリマ&クラフトマーケット/お茶会 花とお茶でおもてなし/かわいい風船・バルーンアート/イベントスタンプ抽選会 など

のと里山空港ホームページ  
<http://www.noto-airport.jp/info/>  
のと里山空港 イベント 検索

☎のと里山空港「空の日」実行委員会  
(空港管理事務所内)  
☎0768-26-2100 FAX:26-2102

## 宇出津公民館 集まれ男性諸君! 受講生募集

会場 コンセールのと  
受講料 実費(材料費)  
募集人員 先着20人  
開催日程 ※時間は10:00～12:00  
①10月29日 魚のさばき方 ③11月20日 天ぷらの揚げ方  
②11月5日 和食だしの作り方と ④11月26日 男の嗜みと酒と肴  
野菜の切り方、美味しいみそ汁の  
☎宇出津公民館☎62-3458

宇出津公民館  
たしな  
男の嗜み  
と  
さかな  
肴講座



第12回 能登町民文化祭  
日時 10月30日⑩ 10時～15時  
会場 スポーツ研修センター  
お茶席  
日時 10月30日⑩ 10時～15時  
会場 多目的交流研修施設  
芸術部門  
日時 10月29日⑩～30日⑩  
9時～17時(30日は15時まで)  
会場 内浦体育館  
芸能部門  
日時 10月30日⑩ 9時～16時頃  
会場 内浦第2体育館  
囲碁部門  
日時 10月30日⑩ 10時～15時  
会場 内浦第2体育館

# 能登町民 文化祭

## 文化祭送迎バス運行表

※30日⑩のみ運行。奥能登バス等のバス停付近に停車します。

### 1. 柳田発、山中経由 会場行

バス停名	朝の便	昼の便
柳田	8:15	12:00
上町公民館前	8:20	12:05
中又	8:23	12:08
能都庁舎	8:30	12:15
山中	8:36	12:21
不動寺	8:40	12:25
上	8:43	12:28
内浦庁舎前	8:47	12:32
内浦体育館	8:50	12:35

### 2. 鶴川発、小木経由 会場行

バス停名	朝の便	昼の便
鶴川口	7:50	12:00
能都七見	7:53	12:03
矢波弁天	7:57	12:07
波並駅前	8:00	12:10
藤波駅前	8:03	12:13
能都庁舎	8:08	12:18
羽根漁港	8:15	12:25
本小浦	8:20	12:30
縄文真脇温泉口	8:25	12:35
小木港	8:30	12:40
九十九湾	8:35	12:45
能登新保	8:38	12:48
新村	8:42	12:52
宮崎	8:45	12:55
内浦体育館	8:50	13:00

## 帰りの便

帰りは逆ルートで運行。夕方の便は芸能発表が終了次第発車します。

### 1. 山中経由、柳田行

バス停名	昼の便	夕方の便
内浦体育館	11:00	16:30
能都庁舎	11:20	16:50
柳田	11:35	17:05

### 2. 小木経由、鶴川行

バス停名	昼の便	夕方の便
内浦体育館	11:00	16:30
能都庁舎	11:40	17:10
鶴川口	12:00	17:30

### 15:00 宇出津小学校 鼓笛隊演奏と合唱

イベント広場でドリル演奏など(雨天時、多目的ホール)

### 16:00 「あばれ祭り休み太鼓研究会」披露

宇出津公民館の特色ある事業として実施している、大人対象の「休み太鼓教室」。その成果を披露します。

### 17:00 エレナ・アイズ音楽ショー&杉本侑優エレクトーン演奏

エレクトーンの生演奏によるエレナ・アイズさんの歌声をお楽しみください。

### 18:30 しらいみちよコンサート

お馴染みのしらいさん。「日本のわび・さび」を音や間で表現する音風流の世界を味わってください。

※都合により、一部内容が変更になる場合があります。

### 15:00 たびスタコーナー

「たびスタ」のオリジナル品やきのこなど秋の食材を使った美味しいものをご賞味ください。

コンセールのと  
音楽祭  
秋の夜長はコンセールのとへ。心とませる素敵な音楽、図書館での読み聞かせ、美味しい秋の食材を、日頃の感謝を込めて提供します。お誘いあわせの上で来場ください。  
日時 10月30日⑩ 15時スタート  
場所 コンセールのと多目的ホール、イベント広場(駐車場)など  
入場料 無料(販売品は有料)

### 図書館コーナー

9:00 お宝本市 提供本を希望者にお譲りします。

おはなし会 図書館職員による「読み聞かせ」

### ワークショップ

ステンシルでオリジナル図書館バッグを作ってみませんか。1回目17:00、2回目18:00(先着50人)。

対象者 小学生以上。保護者同伴の場合は幼児も可  
参加費 1人200円(実費相当額)